

2019年度 和歌山県交通安全年間スローガン

(※敬称略)

(1) 一般の部

最優秀作	横断歩道 貴方が止まれば 皆止まる	紀の川市	尾藤 広幸
佳作	通学路 笑顔がわかる スピードで	和歌山市	小柳 亮
佳作	歳重ね 注意も重ねて 安全運転	和歌山市	山本 哲治
佳作	急ぐ気持ちに赤信号 ゆとりをもって安全運転	和歌山市	梅本 佳城

(2) 小学生以下の部

最優秀作	お父さん スマホ見るより 前を見て!	岩出市立 山崎北小学校	中尾 悠太
佳作	歩道では ほこうしゃゆうせん ままろうね	美浜町立 和田小学校	鴨川 亮甫
佳作	「ありがとう」見守り隊のおじいちゃん	海南市立 巽小学校	沖 映人
佳作	ヘルメット 命を守る 必需品	紀の川市立 西貴志小学校	瀧 陽乃介

(3) 中学生・高校生の部

最優秀作	常識だ 飲んで乗るのは 非常識	和歌山 信愛高等学校	出末 紗杜里
佳作	守ろうよ 自分のいのちと そのルール	海南市立 下津第二中学校	竹垣 聖
佳作	その命「ごめんなさい」ではもどらない	湯浅町立 湯浅中学校	山田 漱介
佳作	しっかりつけよう夜間のライトとヘルメット	和歌山 信愛高等学校	中谷 咲帆
佳作	咲かせよう 一人の意識で 笑顔の花	湯浅町立 湯浅中学校	竹森 心音

(4) シニアの部

最優秀作	今日もまた ルール守って 事故はゼロ	和歌山市	和歌 愛子
佳作	急ぐとも あせる心に ブレーキを	岩出市	川崎 千尋
佳作	飲酒運転 後に残るは重い罰 耐えられますか あなたも 家族も	和歌山市	安倍 啓司
佳作	無理しない 安全運転 家族の笑顔	和歌山市	大谷 進
佳作	乗る人の 命を守る シートベルト	和歌山市	井下 周一

交通安全教室のご案内

和歌山県・交通事故をなくする県民運動推進協議会では、運転適性検査器や運転シミュレーター等を活用した、参加・体験型の高齢者交通安全講座を実施しています。

★お申し込み・お問い合わせ先★

県庁県民生活課 (TEL)073-441-2350



交通安全フェアわかやま 2018
ペイントコンテスト 特別賞
宮崎 歩乃香さん (和歌山市立河西中学校)

2019年度 和歌山県の交通安全

【和歌山県交通安全県民運動の重点】

- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 横断歩道における歩行者優先の徹底 (地域重点)



交通安全フェアわかやま 2018 ペイントコンテスト 最優秀賞
矢野 愛実さん (和歌山市立河西中学校)

<各季の交通安全運動>

- 春の全国交通安全運動
2019年5月11日(土)~5月20日(月)
- わかやま夏の交通安全運動
2019年7月11日(木)~7月20日(土)
- 秋の全国交通安全運動
2019年9月21日(土)~9月30日(月)
- わかやま冬の交通安全運動
2019年12月1日(日)~12月10日(火)

<県内一斉交通安全指導の日>

県内一斉の交通安全指導の日として、関係機関や団体が連携して交通安全指導を実施します。

- 子ども安全の日 毎月 1日
- 近畿交通安全デー 毎月15日
- 交通事故ゼロの日 毎月25日



和歌山県・交通事故をなくする県民運動推進協議会

平成30年中の交通事故の概況

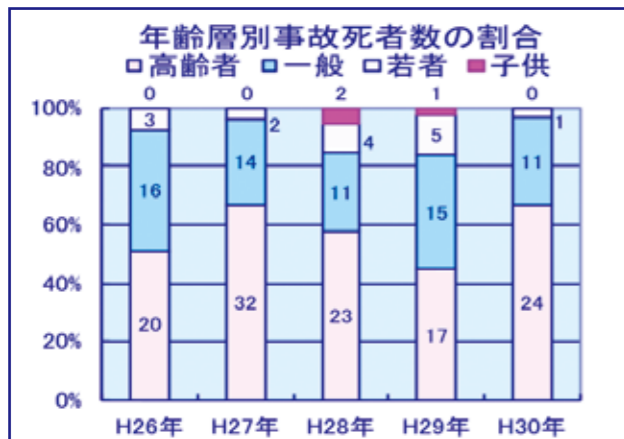
★発生件数は平成14年以降17年連続減少、死者数は過去最少

平成30年中の交通事故発生件数は2,270件で、前年(2,591件)より321件減少し、平成14年以降17年連続の減少となりました。

また、死者数は36人で、過去最少となりましたが、飲酒運転による事故やシートベルト非着用時の事故件数は依然として多く、運転者の交通安全意識の向上が引き続き求められています。

★高齢者の死者は全体の6割超

交通事故による死者のうち、高齢者が占める割合は66.7%で、平成29年(44.7%)と比較すると大きく増加し、今後、高齢者及び高齢者免許人口が増加することが予想されることから、高齢者の交通事故対策は重要な課題となっています。



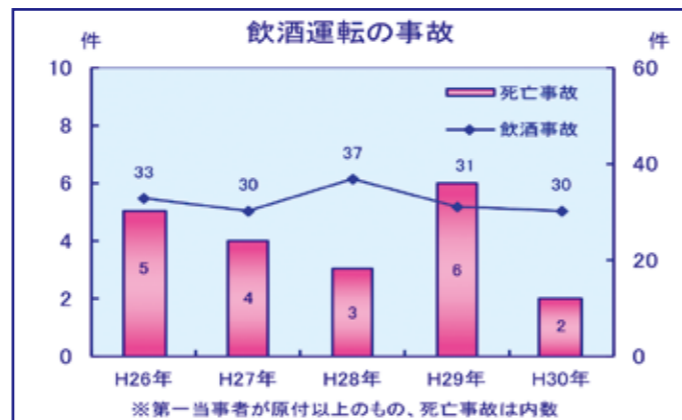
高齢者の事故・年別推移 (単位:人)

	H26	H27	H28	H29	H30
死者	20	32	23	17	24
傷者	937	812	657	600	462
人口	289,076	296,593	301,020	304,735	307,043
免許人口	166,358	171,681	176,503	180,030	183,362

★飲酒運転による死亡事故が減少

飲酒運転による死亡事故は2件発生し、平成29年の6件から4件減少しています。また、飲酒事故件数は30件で、平成29年と比較すると飲酒による死亡事故は減少したものの、飲酒事故件数は横ばいとなっている状況です。

飲酒運転の悪質性・危険性を広く理解させ、飲酒運転行為を是正させるための運転者教育の推進など、飲酒運転根絶に向けたより一層の取組が必要となっています。



【2019年度交通安全県民運動の重点】

子供と高齢者の安全な通行の確保と 高齢運転者の交通事故防止

- ◆信号機や横断歩道のある場所を横断し、無理な横断はやめましょう。
- ◆夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材や明るい色の衣服を着用しましょう。
- ◆通学路等を通行する運転者は幼児・児童の安全な通行を確保し、思いやりのある運転をしましょう。



交通安全フェアわかやま 2018
ペイントコンテスト 特別賞
奥田 亜美さん (和歌山市立河西中学校)

自転車の安全利用の推進

◆自転車は車両です。車両としての交通ルールと交通マナーを理解し、安全に利用しましょう。

【自転車安全利用五則】

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用

自転車保険に入っていますか？

自転車での加害事故事例

【賠償額】 9,521万円

【事故の概要】

男子小学生(11歳)が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において歩行中の女性(62歳)と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。

(出典：一般社団法人日本損害保険協会ホームページ)

全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底

◆自動車が出かけるときは、シートベルトやチャイルドシート着用・使用のひと声をかけましょう。



【四輪車乗車中死者の全席におけるシートベルト着用状況】

H30	
死亡者に占める非着用者	5人中2人
うちシートベルトを着用していれば生存していた可能性のあった人	1人 (50%)
H29	
死亡者に占める非着用者	17人中9人
うちシートベルトを着用していれば生存していた可能性のあった人	4人 (約44%)

飲酒運転の根絶

- ◆飲酒運転は犯罪であることを認識し、飲酒運転による事故の悲惨さと責任の重大さを話し合いましょう。
- ◆地域や職場、家庭等において、飲酒運転をしない、させない環境づくりをお願いします。



交通安全フェアわかやま 2018
ペイントコンテスト
優秀賞
宇田 七海さん
(和歌山市立河西中学校)

横断歩道における歩行者優先の徹底 (地域重点)

- ◆運転者は、横断歩道における横断歩行者優先のルールを遵守し、横断歩道を横断し、又は横断しようとする歩行者等がいるときは、横断歩道等の前で一時停止し、その通行を妨げないようにしましょう。
- ◆歩行者は、道路を横断する際、近くに横断歩道があれば、できる限り利用し、しっかり左右の安全確認を行いましょう。



交通安全フェアわかやま 2018
ペイントコンテスト 特別賞
田口 明日香さん (和歌山市立河西中学校)